

校章:頭文字のYと羽ばたく姿

令和5年度

校訓 誠 実

よしちゅう

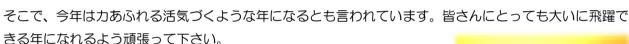
No. 1 1

忍耐割造

黒沢山

明財民しておめでとうございます。

2024年が始まりました。今年は『辰年(たつどし)』です。干支(えと)でいうと『甲辰(きのえたつ)』です。『辰』は草木の形が整った様子を意味しており、成功という芽が成長していき、姿を整えていくという意味合いがあります。そのため、これからの成長をさらに形作っていく年でもあるので、努力すれば実りやすくなっていく年とも言われています。また、『辰』は生存する動物ではなく神話上の動物で、力強さをもっています。



さて、新年を迎えて皆さんも新たな目標を決めたのではないでしょうか。「志望校に合格する」、「勉強と部活動を両立させる」、「不得意教科を頑張る」、「気持ちのよいあいさつをする」、「周りの人に親切にする」など様々だと思います。私は昨年同様、「当たり前のことが当たり前にできる1年にする」に決めました。

ところで、先日TV番組で大谷翔平選手の心温まるエピソードを紹介されたので、みなさんにもお話したいと思います。

昨年、WBC という野球の世界大会が開催されましたが、この大会期間中、身だしなみを整えるという意味で、選手は移動するときはスーツ姿で移動するという約束があったそうです。ところが、まだチームに馴染めていなかったヌートバー選手のスーツだけが間に合っておらず、彼だけが普段着で移動しなければならなかったそうです。周りの選手はその事をあまり気にしなかったそうですが、大谷選手だけはチームに馴染めていない彼だけを一人ぼっちにしてはいけないと思い、「一人じゃないよ」という思いを伝える意味で、自分も普段着で移動しようと決めたそうです。この何気ない気遣いに、周りの選手はとても感動したそうです。

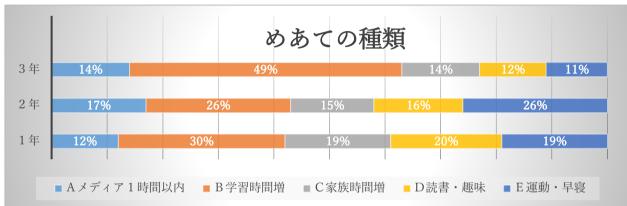
人として超一流だからこそ、野球選手としても超一流になれるのだなと思いました。みなさんも、何か一つのことを頑張る時に、まずは人として超一流になれるよう人間力を高める努力をしてみてはどうでしょうか。やるべきことをやり遂げる、周りへの気配りをするなど、努力すべきことはたくさんあります。最後に、3学期はわずか3か月しかありませんが、1,2年生にとっては今年度の総仕上げの時期であると同時に、4月からの新学年を迎えるための大切な準備期間です。一日一日を大切にして有終の美を飾ってください。3年生は16日後の私立1期入試を皮切りに、受験一色になると思います。これから日に日に不安が大きくなっていくかもしれません。そんな皆さんに伝えたいことは、とことん努力して「これ

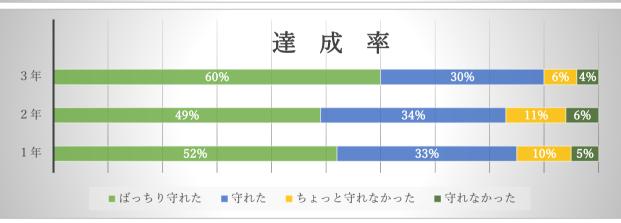
だけやったんだから、そう思えた瞬間、不安や緊張は自信に変わる」ということです。完全燃焼できるよう頑張って下さい。そして、3月12日の卒業式には、最高の感動を味わってください。

2 学期メディアコントロール週間(習慣)

2学期(11月22日~28日)に2学期メディアコントロール週間(習慣)を実施しました。今回はインフルエンザの陽性者が多かったため回収率が少し下がりましたが、めあてに対して90%近い達成率でした。これを機会にメディアとの上手な付き合い方を考えてもらいたいと思います。

[回収率 3年:77.3% 2年:89.8% 1年:88.5%]





平穏な日常に感謝を!

1月1日16時10分頃、能登地方を震源とするマグニチュード7.6の大地震があり、最大震度7の揺れを観測しました。この能登半島地震では多くの犠牲者が出ており(5日時点で死者82名、行方不明者242名)、道路の寸断などで今もなお復旧工事が難航しています。避

難生活を送られている方々は、水や食料をはじめ多くの物資が不足する中で、懸命に生活をされています。

本日より3学期がスタートし、一人一人が自分の目標をもって生活していくと思いますが、平穏な日常を当たり前のことと思うのではなく、感謝しながら1分、1秒を大切にしながら生活していきましょう。

